

## | 目次 | 知識・技能のたしかめ | 答え |

**1** **2** **3** **4** めやす 10分

小数でわる筆算をするときは、わる数の小数点を右に移して①にします。わられる数の小数点も、わる数と②数だけ右に移します。商の小数点は、右に移した③の小数点にそろえてうちます。

### ③ わられる数

(3)  $9.6 \div 1.6$

答え **4**

答え **12**

答え **6**

(3)  $6.7 \div 1.2$

答え **2.25**

答え **4あまり1.3**

答え **5あまり0.7**

© School Stock

# 小数のわり算

2まい目 よみとる

資料から情報を読み取る

答え

1

2

3

4

めやす 10分

1 手芸店で、リボンを長さで売っています。次の資料を見て答えましょう。

資料 リボンの代金と長さ

| 色    | 代金   | 長さ   |
|------|------|------|
| オレンジ | 216円 | 1.8m |
| みどり  | 315円 | 2.5m |

(1) オレンジのリボン1mのねだんを求める式を、ア～ウから1つ選びましょう。

ア  $216 \times 1.8$     **イ**  $216 \div 1.8$     ウ  $1.8 \div 216$

答え **イ**

ヒント (代金)  $\div$  (長さ) = (1mのねだん) で考えよう。

(2) オレンジのリボン1mのねだんは何円ですか。

式  $216 \div 1.8$

答え **120円**

(3) みどりのリボン1mのねだんは何円ですか。

式  $315 \div 2.5$

答え **126円**

(4) 1mのねだんが安いのは、どちらの色ですか。ア・イから1つ選びましょう。

**ア** オレンジ    イ みどり

答え **ア**

2 次のうち、 $7.2 \div 0.9$ の式で答えを求められる場面はどれですか。ア～ウから1つ選びましょう。

**ア** 7.2mのロープを0.9mずつに切ると、何本とれるか。

イ 0.9mは7.2mの何倍か。

ウ 1本7.2mのロープが0.9本分あるとき、全部の長さは何mか。

答え **ア**

## 考え方

大問1 (代金)  $\div$  (長さ) で1mあたりのねだんが求められます。 $216 \div 1.8 = 120$ 、 $315 \div 2.5 = 126$ なので、オレンジのほうが安くなります。

大問2  $7.2 \div 0.9$ は「7.2mの中に0.9mがいくつ分あるか」を求める式です。

# 小数のわり算

3まい目 **かんがえる**

筋道を立てて考える

**答え**

1

2

3

4

めやす 15分

- 1** ペンキ0.8Lで、かべを3.6m<sup>2</sup>ぬることができました。1Lでは何m<sup>2</sup>ぬれるかを考えます。

**ゆうすけ** 1Lでぬれる面積を求めたいから、図に表して考えてみよう。

**けんた** 0.8Lと1Lの関係を、数直線にかいてみるとわかりやすいね。

数直線 ペンキの量とぬれる面積の関係



- (1) ㊦～㊩にあてはまることばや数を書きましょう。

考え方のとちゅう

1Lでぬれる面積を求める式は、 $3.6 \div \text{㊦}$ です。わる数の0.8は1より㊨ので、商は3.6より㊧なります。 $3.6 \div 0.8$ を筆算で計算すると、1Lでは㊩m<sup>2</sup>ぬれます。

㊦ 0.8

㊨ 小さい

㊧ 大きく

㊩ 4.5

- 2** 同じように考えて求めましょう。

**ヒント** 1にあたる大きさを求めるには、(全体の大きさ) ÷ (もともになる量) を計算しよう。

- (1) ペンキ0.5Lで、かべ2.3m<sup>2</sup>をぬれました。1Lでは何m<sup>2</sup>ぬれますか。

式  $2.3 \div 0.5$

答え  $4.6\text{m}^2$

- (2) ニス0.6Lで、板3.9m<sup>2</sup>にぬれました。1Lでは何m<sup>2</sup>にぬれますか。

式  $3.9 \div 0.6$

答え  $6.5\text{m}^2$

考え方

大問1  $3.6 \div 0.8 = 4.5(\text{m}^2)$ 。わる数0.8は1より小さいので、商は3.6より大きくなります。

大問2  $2.3 \div 0.5 = 4.6$ 、 $3.9 \div 0.6 = 6.5$ です。

# 小数のわり算

4まい目 あらわす

式と言葉で表現する

答え

1

2

3

4

めやす 15分

1 あきらは、麦茶3.4Lを、0.6Lずつ水とうに分けます。

あきら 3.4÷0.6を筆算したら、商が5であまりが4になったよ。だから5本に分けられて、4Lあまるね。

(1) あきらの答えはまちがっています。理由をア～ウから1つ選びましょう。

ア あまりの小数点は、わる数の小数点にそろえてうつから

**イ** あまりの小数点は、わられる数のもとの小数点にそろえてうつから

ウ わり算のあまりは、いつも整数になるから

答え **イ**

(2) 正しい答えを、「あまり」「小数点」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば

あまり

小数点

あまりの小数点は、わられる数3.4のもとの小数点にそろえてうつ。だから、あまりは4ではなく0.4Lで、5本に分けられて0.4Lあまる。

(3) 7.8Lの油を1.5Lずつびんに分けると、何本とれて何Lあまりますか。

式 **7.8÷1.5**

答え **5本とれて0.3Lあまる**

2 ①・②にあてはまることばを書きましょう。

わり算のあまりの小数点は、①の小数点にそろえてうちます。商の大きさは、わる数が1より小さいとき、わられる数より②なります。

① **わられる数**

② **大きく**

## 考え方

大問1 あまりの小数点は、わられる数3.4のもとの小数点にそろえます。3.4÷0.6=5あまり4なので、実さいのあまりは4を10でわった0.4Lです。0.6×5+0.4=3.4で確かめられます。

大問2 わる数が1より小さいとき、商はわられる数より大きくなります。